

吾妻中学校だより

第16号 吾妻中の庭：福は内

2月21日 文責 富樫

○ 自ら学ぶ生徒

○ 心豊かな生徒

○ 体たくましい生徒

保護者会およびPTA活動ありがとうございました

親は、子どもがある集団に属したときはまず、自分の子どもを応援する。次に子どもとその仲間を応援する。次に子どもの属する集団を応援する。そして子どもが通う学校を応援する。という話を聞いたことがあります。自分の子育てを振り返ったときになるほどと思いました。今年も吾妻中は保護者の方々や地域の方々に応援され生徒は多くの体験を通して成長することができました。



クロスカントリースキーで中学生日本一決める大会

長野県野沢湖温泉スキー場で、クロカン日本一を決める大会に本校から3名の生徒が参加しました。今年は例年に比べ雪が少なく開催された場所も本来予定されていた場所から少し高いところで実施されたのですが、3名ともに力を発揮することができました。こんな緊張感を体験できた3選手はとても大きく見えました。



野口博士と細菌学

コロナウィルスは、人が病気になるときの病原体のひとつ、人の細胞に侵入し悪さを働く（ウィルス自身では増えることはできないが細胞に入り込み増えていく）。コロナウィルスに効く薬は開発されていない。だからこそウィルスが入らないように手洗いうがいをまめにし、感染を防ぐことが大切だと言われています。ご存じの通り野口英世博士は細菌学者で黄熱病や梅毒の研究をすすめました。ウィルスは細菌より小さく黄熱病の原因もウィルスで当時の顕微鏡では見えなかったといわれています。自らも黄熱病に感染し亡くなりました。多くの病気の人を救うために野口博士は研究をすすめた世界に誇れる偉人ですね。



スキー教室

先週14日（金）に沼尻スキー場でスキー教室を実施してきました。今年は暖冬でスキー教室が実施できるか心配だったのですがなんとか実施することができました。1、2年生ともにさすが上手でした。外に出て体を動かすことはとても気持ちよく感じる1日でした。



県立前期選抜

3年生もいよいよ受験本番です。3年間学習した内容を披露するとき（3月4日）がきました。体調を整えることが大切です。睡眠時間を確保し万全な体調で臨みましょう。面接（高校により、5、6日）も大きく加算されます。自信をもって臨んでほしいと思います。

ちょっといい話（体力向上編）

令和元年度ふくしまっ子体力向上総合プロジェクト事業において本校が県より表彰されました。県内の中学区で優秀校に選ばれたのは、たったの6校です。内容は新体力テスト（統一された測定内容）で認められました。これからも家でのゲームの時間を減らして外で体を動かしてみてもいいですね。

節分（季節を分ける）

節分は「2月3日」と覚えている方も多いかもしれませんが、実は節分は必ずしも2月3日とは限りません。節分は、「立春」「立夏」「立秋」「立冬」と4つある季節の変わり目のうち、近年は「立春」の前日にあたる日です。昔は「立夏」「立秋」「立冬」の前日も季節の変わり目（節目）ということで節分と言ったらしいです。

そして立春は、地球と太陽の位置関係によって決められ、だいたい毎年2月4日頃に訪れるため、節分はその前日である2月3日頃になるのです。1年を24に分けることを「二十四節気」というそうです。